

# 人にやさしく！

校長 新居崎 杉彦

## 秋季運動会でみんな大きく成長しました！

今年の運動会は、天候に恵まれ予定通り10月5日に開催することができました。今年度は、「令和初 仲間とともに つっぱしれ」をスローガンに、各学年部で練習に取り組みました。最初は、動き方がごちゃごちゃだったり、タイミングが合わなかったりしたのですが、練習を重ねるたびにどの学年も運動会を成功させたいという意識が高まり、運動会当日には練習の成果を一杯発揮することができました。

ところで、先日の朝会で、子どもたちに「みんなの顔が変わった」という話をしました。運動会の練習では、この3週間、簡単にはできないことをみんなで一生懸命に取り組みました。その過程で、子どもたち一人一人が、自分の可能性をひとつ伸ばすことができました。その自信が顔にも表れるようになりました。もちろん、子どもたちそれぞれが持っている力は違いますが、みんなで同じことに取り組む中



で、まわりの仲間と励まし合ってできるようになりました。特に5・6年生の組体操では、最初は自分の身体を支えられない、声が出ない、動きが遅いなど課題が多く見られました。しかし、自分の課題を見つめ、それを克服しようとする逃げない気持ちが子どもたちの成長につながりました。

開会式で、「運動会に参加できて50点、練習など準備ができて30点。みんなはすでに80点を取っているけど、今日『最後まであきらめずにがんばって20点』を取って、全員で100点を目指しましょう」と言いました。子どもたちは、期待以上に元気に、生き生きと取り組むことができました。特に、青組と黄組に分かれておこなった熱のこもった応援合戦、そして、各学年の「支え合い」「協力し合った」ダンスや組体操の表現には、胸が一杯になる感動がありました。本当に一人一人がよく頑張りました。

保護者やご家族の皆様には、朝早くから最後までご観覧いただき、ありがとうございました。また、PTAの執行部、保健体育部の皆様をはじめ、お手伝いいただいた保護者の皆様には、前日の準備から当日の運営、後片付けにご協力いただき、本当にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

今後も、学校行事について、ご理解とご協力をよろしくお願いします。



## 全国学力学習状況調査結果について①

4月16日に、6年生対象に行われた「全国学力学習状況調査」の結果について、「学力結果」の概況をお知らせします。今年度からA問題・B問題の区別がなくなり、知識・活用を一体的に扱う問題となりました。国語・算数のそれぞれの平均正答率は、ともに14問中7.7問で、全国の8.9問及び9.3問をいずれも少し下回りました。

詳しい結果から、国語では、「書くこと」・「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の領域の正答率が低く、「目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にし、まとめて書く」・「話し手の意図を捉えながら聞き、自分の考えをまとめる」ことに課題があることがわかりました。



算数では、「数と計算」・「量と測定」の領域の正答率が低く、「示された図形の面積の求め方を解釈し、その求め方の説明を記述できる」・「示された計算の仕方を解釈し、かける数や割る数を選び、計算しやすい式にして計算できる」ことに課題があることがわかりました。

本校では、今後これらの課題について、しっかりと対応できるように授業改善をおこなっていきたいと思います。なお、「学習状況調査」の結果については、次号で触れたいと思います。

## 4年生「靴のかかとをそろえて入れています！」

1学期に子どもたちに、下駄箱に靴を入れるときは、「靴のかかとをそろえて入れよう」と伝えていました。写真は4年生の下駄箱で、靴のかかとがきれいにそろって入っています。子どもたちは、早く運動場に遊びに行きたくて下駄箱の靴にまで注意がいきません。運動場から帰ってくる時も、急いでいるために昇降口で靴を脱ぎっぱなしにしていることがたまにあります。心が乱れている時は、身の回りが乱れがちですが、机の上や部屋を片付けると、気持ちまで整理され心も落ち着きます。どの学年も、まず下駄箱の靴を整えて、心穏やかに、落ち着いて学校生活を送ってほしいと思います。

ぜひご家庭でも、「はきものをそろえる」ことについて声かけをお願いします。

